

講義コード	5100001101
講義名	情報リテラシー
開講期	2023年度前期
単位数	2単位
授業形態	講義
担当教員	大崎 正幸
ナンバリングコード	EA1206

講義概要	情報処理の基礎科目として初心者向けの実習を行い、情報活用能力の土台となる知識と技術を習得するとともに、AIやクラウド技術の活用など近年の情報化社会におけるルールやモラルを理解することを目的とする。実習はワープロ、表計算ソフトなどOfficeツールによるレポートの作成、電子メールの送受信、インターネットを使った情報検索や活用法など毎回のテーマとして課題を与え、レポートとして提出する。
到達目標	1) ネットワーク社会で最低限知っておくべきルールとマナー等の情報倫理を説明できる。 2) タッチタイピングができる。 3) 文書作成ソフト、表計算ソフト、プレゼンテーション作成ソフトによるレポート作成技術を活用できる。 4) データを適切に扱い、活用することができる。
学位授与方針との関連	5. 社会人として必要な教養を身につける
授業計画	
第1回	ガイダンス ・情報リテラシー講義スケジュールと実習室の利用方法の説明 ・情報倫理（情報モラル、データ・AI活用留意事項）を理解 ・ユーザアカウント配布・ログイン 授業外学習：WebClass e-Learning「情報倫理」
第2回	電子メール・タッチタイピング ・電子メール利用ガイダンス、メールソフト設定、メール送受信、書き方マナー、個人情報の取り扱い ・タッチタイピング練習ソフトの設定、タイピング技能向上の練習開始 授業外学習：TypeQuick Lesson 1, 2
第3回	モバイルコンピューティング ・クラウドサービスとは ・クラウドサービスへの登録と活用方法、AIサービスの活用方法 授業外学修：他の授業でのクラウド活用方法を検討、TypeQuick Lesson 3
第4回	ワープロ1：Word活用術 Step1 ビジネス文書のポイントを押さえる ・Word起動から文書入力・編集、及び、基本操作方法、ビジネス文書の形式 ・入力オートフォーマット、インデント、タブによる効率的な編集方法 授業外学習：TypeQuick Lesson 4、Word活用術1応用
第5回	ワープロ2：Word活用術 Step2, Step3 表でわかりやすくまとめる、図で魅せる ・オブジェクト（表・ワードアート・画像）挿入方法、オブジェクトの編集方法 ・地図の作成 授業外学習：TypeQuick Lesson 5、Word活用術2, 3応用
第6回	ワープロ3：Word活用術 Step4 レポートとして文章を整理する ・レポートの体裁を整える ・文書全体の設定、見出し、レポート内容の具体化・簡略化、脚注、表紙、目次とページ番号 授業外学習：TypeQuick Lesson 6、Word活用術4応用
第7回	表計算1：Excel活用術 Step1 書式を付けて見やすく編集 ・Excel起動からデータ入力・編集、及び、基本操作方法（ブック作成・データ整理） ・データ処理（罫線、印刷プレビュー、データの資料化） 授業外学習：TypeQuick テンキーLesson1～3、Excel活用術1応用

第8回	<p>表計算 2 : Excel活用術 Step2 厳選関数を使いこなす</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 数式入力 ・ データ処理 <p>(縦横集計、平均、最高、最低、論理関数、相対・絶対参照、順位、検索関数、関数のネスト)</p> <p>授業外学習 : TypeQuick Lesson 7、Excel活用術 2 応用1,2</p>
第9回	<p>表計算 3 : Excel活用術 Step3, Step4 伝わるグラフを作成する、データベースを活用する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種グラフ、複合グラフの作成 ・ データ処理 (並べ替え、オートフィルター) <p>授業外学習 : TypeQuick Lesson 8、Excel活用術 3 応用1,2,3、Excel活用術 4 応用 大学生のためのデータサイエンス(1)Week3動画視聴(PCを用いたデータ分析)</p>
第10回	<p>ワープロ & 表計算 : Word & Excel活用術 それぞれの特性を生かす</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 表計算ソフトで処理したデータをワープロ文書に活用した文書作成 ・ 実技試験模擬問題 <p>授業外学習 : TypeQuick Lesson 9、Word&Excel活用術 1 応用</p>
第11回	<p>総合演習 1 : Word & Excel 実践 ポスター作成、アンケート調査結果を用いた統計処理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 総合演習課題 1 (統計処理、データの意味付け・解釈、データを基にしたポスター作成) <p>授業外学習 : TypeQuick Lesson10、総合演習課題 1 作成完成</p>
第12回	<p>プレゼンテーション 1 : PowerPoint活用術 Step1 Step2 Step3</p> <p>プレゼンテーションを学ぶ、見やすいスライドを作る、魅力的に仕上げる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ PowerPoint起動からスライド作成、及び、基本操作方法、スライド作成手順 ・ 見栄え、図解化、伝わる表示の工夫 <p>授業外学習 : 5 分間タイピング、PowerPoint活用術 2 応用</p>
第13回	<p>プレゼンテーション 2 : PowerPoint活用術 Step4 発表に向けてしっかり準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 発表の工夫 (アニメーション、スライド切替効果) ・ 発表の準備 (配布資料、ノート作成) <p>授業外学習 : 5 分間タイピング、PowerPoint活用術 4 応用</p>
第14回	<p>総合演習 2 : PowerPoint 実践 実践プレゼンテーションスライド作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 総合演習課題 2 (実践研究プレゼンテーション資料作成) ・ プレゼンテーションの組立 <p>授業外学習 : 5 分間タイピング、総合演習課題 2 作成完成</p>
第15回	<p>実技試験及び解説 : タイピング、Word & Excelによる文書作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ タッチタイピング実技試験 (5 分間タイピング) ・ 表計算ソフトで処理したデータを取り入れたワープロ文書作成の実技試験 <p>授業外学習 : 実技試験の見直し・総復習</p>
試験	その他
講義進行方法、課題へのフィードバック方法	<p>毎回コンピュータ実習を行い課題の提出を求めるため、遅刻や欠席のないように心がける。またオープン実習を利用して反復練習を行い、基本的な技術を身につけること。併せてコンピュータの使い方だけにとどまらず、近年の情報化社会の動向と情報倫理についても十分理解されたい。</p> <p>第9回では、「総合学習」科目で使用する「滋賀大学DS-MOOCパッケージ」を用い、Excelによるデータ分析を学習する。</p> <p>課題の提出状況を示し、未提出課題や不備のある課題は再提出を求める。</p>
アクティブラーニング (名古屋)	グループワーク/実習、フィールドワーク
講義前・講義後の自主的学修活動への助言	<p>本科目ではタイピング練習ソフトウェアを利用したタッチタイピング練習を課す。今後のコンピュータを活用した学習活動のためにもタッチタイピング技能の向上は欠かせない。自主的に練習を継続し、技能向上を目指してほしい。</p> <p>実習室の利用にあたり、ガイダンスで解説する情報倫理を順守することが求められる。今後の学習を円滑に進めるためだけでなく、他の学生に迷惑をかけないためにも日常的に留意してほしい。課題、作品制作、レポート作成などは、授業時間外での取り組みが必要である。</p> <p>授業外学習に費やすべき時間の目安は各回 4 時間程度とする。</p>
成績 (達成度) 評価方法・評価基準、割合	<p>毎授業の提出課題 5 0 %、総合演習課題 3 0 %、実技試験 2 0 % で総合評価する。</p> <p>なお、上記の他には定期試験等は行わない。</p>
実務家教員	

テキスト				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
TypeQuick for Windows		日本データバシフィック株式会社		
実践ドリルで学ぶOffice活用術		noa出版	9784908434341	
参考図書など				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
大学生のためのデータサイエンス (1) オフィシャルスタディノート<改訂版>	滋賀大学データサイエンス学部編	日本統計協会	9784822341305	
参考URL				
No	表示名	URL	説明	
1.	モデルカリキュラム (リテラシーレベル)	http://www.mi.u-tokyo.ac.jp/consortium/model_literacy.html	数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム「数理・データサイエンス・AI (リテラシーレベル) モデルカリキュラム ～ データ思考の涵養～」	
2.	数理・データサイエンス・AI教育プログラム	https://www.nagoya-bunri.ac.jp/campuslife/data-science/	文部科学省「数理・データサイエンス・AI教育プログラム (リテラシーレベル)」の認定を受けた名古屋文理大学の教育プログラム	
3.	大学生のためのデータサイエンス (1) 滋賀大学データサイエンス学部編	https://lms.gacco.org/courses/course-v1:gacco+ga109+2022_08/about	本講座は改訂版として、滋賀大学を含む数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアムが提示したモデルカリキュラムに添い、近年のデータサイエンス・AI分野の動向をアップデートし、リニューアルを行ったもの	
4.	リテラシーレベルモデルカリキュラム対応教材	http://www.mi.u-tokyo.ac.jp/consortium/e-learning.html	2022年4月よりコンソーシアム第2期が始動し、数理・データサイエンス・AI教育の全国展開のさらなる加速を目指して活動：教材の開発例・模擬講義	
5.				